

白山神社

白山神社は菊理媛神に加えて神道神話において日本列島を作った神であるイザナギとイザナミを祀っています。その名は石川県白山市に位置する白山比咩神社に由来している。白山比咩神社は三神を祀っており、日本の白山神社の総本宮です。

白山神社は 850 年に創建されました。中尊寺の北部の精神的防御として一関からこの場所に移されました。また、仏教寺院としても機能しており、阿弥陀如来の慈悲の現れである観音像が納められています。連続した放火が室町時代(1336-1573)に建てられた建物に加えて像を破壊しました。現在の神殿は 1900 年頃に遡ります。